

「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」の取組みについて

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、こども家庭庁が毎年11月に実施している「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」※¹と同キャンペーン期間に実施している「にっぽんオレンジシンボル運動」※²に賛同し、11月1日（金）～11月8日（金）の間、損保ジャパン岐阜金町ビルの正面玄関をライトアップします。

※1 家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、児童虐待防止のための広報・啓発活動に集中的に取り組むものです。<https://kodomoshien.cfa.go.jp/no-gyakutai/#campaign>

※2 全国各地の建物を児童虐待防止のイメージカラーであるオレンジ色にライトアップする「#にっぽんオレンジシンボル運動」です。2023年度から実施されています。<https://chuco.co.jp/orange189/>

1. 背景と概要

すべての子どもは、「児童の権利に関する条約」の精神にのっとり、適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立が図られることなどを保障される権利があります。子どもの健やかな成長に影響を及ぼすため、児童虐待の防止は、社会全体で取り組むべき重要な課題です。損保ジャパンは、人々の関心を児童虐待防止に向けてもらうこと、児童相談所虐待対応ダイヤル「189（いちはやく）」を周知することを目的に、損保ジャパン岐阜金町ビルの正面玄関を児童虐待防止のイメージカラーであるオレンジ色にライトアップします。

2. 日時と場所

- 点灯期間：2024年11月1日（金）～11月8日（金）18時30分以降
- 点灯施設：損保ジャパン岐阜金町ビル正面玄関

3. 今後について

損保ジャパンは、子どもたちの健やかな成長を願い、地域の皆さまに児童虐待防止に関心を向けていただき、虐待のない社会を築くことを目指します。



損保ジャパン岐阜金町ビルのライトアップの様子